



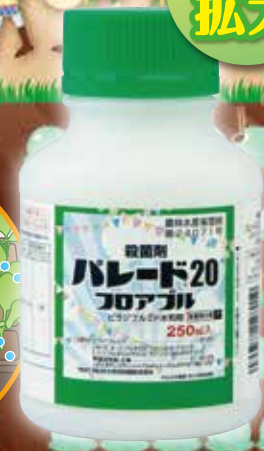
# 豊かな収穫へ行進!!

## 新登場

### 野菜用殺菌剤

# パレード20 フォーゲル

### 適用拡大



セルトレイ  
灌注もできます  
レタス、キャベツ、  
はくさい、ねぎ



菌核病・灰色かび病など

## 幅広い病害に高い効果を発揮!! 適用作物への薬害リスクが極めて低い!



あずき / 菌核病



ブロッコリー / 黒すす病



レタス / 菌核病



たまねぎ / 灰色腐敗病



ねぎ / 黒腐菌核病



いちご / 灰色かび病

殺菌剤 **パレード20フロアブル**有効成分：ピラジフルミド…20.0%  
安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

パレード20フロアブルは新規有効成分「ピラジフルミド」を含有する野菜・畑作・花き用SDHI殺菌剤です。

**特長**

## ■幅広い病害スペクトラムを有します

菌核病、うどんこ病、灰色かび病等、幅広い病害に対し高い効果を示します。

## ■効果持続性に優れます

降雨の影響を受けにくく、また葉内への浸透性を有し効果持続性に優れます。

## ■適用作物への薬害リスクが極めて低く使いやすい薬剤です

幅広い作物で栽培期間を通して使用できます。また多くの種類の作物で収穫前日まで使用できます。葉菜類にはセルトレイ灌注処理もできます。

## 適用病害虫および使用方法

が2022年7月に適用拡大になりました

2022年7月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラジフルミドを含む農業の総使用回数		
あすき、いんげんまめ、豆類 (未成熟、ただし、さやえんどうを除く)	菌核病、灰色かび病	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内		
さやえんどう	褐紋病								
トマト	灰色かび病、葉かび病、うどんこ病、菌核病								
ミニトマト	すすかび病								
なす	灰色かび病、すすかび病、菌核病、うどんこ病、 <b>黒枯病</b>								
きゅうり	灰色かび病、菌核病、うどんこ病、褐斑病								
にがうり	うどんこ病								
すいか	菌核病、うどんこ病、つる枯病								
メロン	つる枯病、うどんこ病、菌核病								
はくさい	黒斑病、白斑病、菌核病	2000~4000倍							
キャベツ	苗木枯病(リゾクトニア菌)、菌核病	100倍	※1	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回以内)		
	菌核病、株腐病、根朽病	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布			
	菌核病	16倍	1.6ℓ/10a			※2			
	32倍	3.2ℓ/10a	※2						
ブロッコリー	菌核病、黒すす病	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内		
		16倍	1.6ℓ/10a			※2			
		32倍	3.2ℓ/10a			※2			
レタス	菌核病、灰色かび病、すす枯病	2000~4000倍	100~300ℓ/10a	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回以内)		
非結球レタス	菌核病、すす枯病	100倍	※1			収穫前日まで		3回以内	散布
たまねぎ	灰色かび病、灰色腐敗病、小菌核病	2000~4000倍	100~300ℓ/10a						※1
ねぎ	黒腐菌核病	100倍	※1	育苗期後半~定植当日	1回	灌注	3回以内 (灌注は1回以内)		
	黒斑病、葉枯病、小菌核腐敗病	2000~4000倍							
いちご	さび病、黒腐菌核病、 <b>白絹病</b>	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内		
	うどんこ病、灰色かび病	2000~4000倍							
ピーマン	うどんこ病、黒枯病、灰色かび病	4000倍	100~300ℓ/10a	発病初期	3回以内	散布	3回以内		
花き類・観葉植物(ばら、さく、りんどう、トルコギキョウを除く)	うどんこ病	4000倍							
ばら	黒星病	2000~4000倍							
きく	白さび病	4000倍							
りんどう	うどんこ病	4000倍	2000倍	2000倍	4000倍	2000倍	4000倍		
	黒斑病、花腐菌核病	2000倍							
トルコギキョウ	うどんこ病	4000倍	2000~4000倍	斑点病	2000~4000倍				

※1 セル成型育苗トレイ1箱または、ペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ) 当り0.5ℓ  
※2 無人航空機による散布

## 注意事項

- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 灌注で使用する場合には、次の注意事項を守ってください。
  - ①調製液をセル成型育苗トレイ又はペーパーポット上方から全体に行き渡るように灌注してください。また、薬剤の効果を十分に発現させるために、処理直前や直後の灌水はさけてください。
  - ②キャベツ又ははくさいの苗木枯病に使用する場合、リゾクトニア菌による苗木枯病には有効ですが他の病原菌による苗木枯病には効果が劣るので、リゾクトニア菌以外による苗木枯病の混発が予想される場合には他の有効な薬剤と組み合わせ使用してください。
  - ③キャベツの根朽病に使用する場合は、育苗期間中の感染が主であるため、育苗期間を主体に使用することが望ましいです。
  - ④レタスのすす枯病に使用する場合は、灌注処理での効果は生育初中期が主体であるため、その後の発生が予想される場合には他の有効な薬剤と組み合わせ使用してください。
- 無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
  - ①散布は散布機種に準じて実施してください。

- ②散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - ④散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
  - ⑤散布終了後は次の項目を守ってください。
    - (a)使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
    - (b)機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましく、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
  - 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
  - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
  - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

ホームページの  
製品情報へ

取り扱い



石原バイオサイエンス株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号

ホームページ アドレス <https://ibj.iskweb.co.jp>